

パブコメ版からの修正事項

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
—	—	—	市長あいさつ追加	
目次	最下段	本文中の※は巻末の	本文中の※は、巻末の	「本文中の「※」のある用語は、巻末の資料編に用語の説明があることを示しています。」
目次	最下段	しています。(予定)	しています。	
1	1 3	考え方も利用して、	考え方も活用して、	
	枠内 5	構成され、地球上の	構成され、地球上の	
3	2	(以下、「第 1 次計画」	(以下「第 1 次計画」	
	5	また平成 26(2014)年 3 月には	平成 26(2014)年 3 月には	
	7	施設整備の改善や省資源等により	施設整備の改善や省資源の推進等により	
	1 0	発生しておりませんが、	発生していませんが、	
	1 9	総合計画が目指す	総合計画に掲げる	
4	2	計画として策定します。	計画として位置づけます。	
	3～4	環境基本計画や「第 2 次愛西市総合計画」などの主要な上位計画、その他の関連計画との整合を図るとともに、本市の環境に関する施策を推進するための計画として位置づけます。	環境基本計画のほか、市の上位計画である「第 2 次愛西市総合計画」や、その他の関連計画との整合を図ります。	
	6	生物多様性基本法第 13 条に基づく	「生物多様性基本法」第 13 条第 1 項に基づく	法律、計画名は「 」書きとする。
5	4	それぞれの特性を生かした	それぞれの特性を活かした	
	6	庁内各部局で	市の各部局で	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	「4.計画の対象地域」 1	本計画は、愛西市域全域を	本計画は、愛西市全域を	
	3	地球規模も	地球規模の環境も	
7	(2)植物 2	常緑広葉樹、マキ、	常緑広葉樹、マキ類、	「マキ」には複数種あるので「類」とした。
8	図題	図 気温の推移 図 年降水量の推移	図 月平均気温の推移 図 月平均降水量の推移	本文と図表題をあわせた。
	5	5～6月が減少し、	5～7月が減少し、	
9	5	生産年齢人口（15～64歳）、	生産年齢人口（15～64歳）及び	
1 1	2	積は増加傾向にあります。	積が増加傾向にあります。	
1 2	図題	図 産業大分類別事業所数の割合	図 産業大分類別事業所数の割合の推移	
	図	図中全体数がない	H21→2,518 H24→2,233 H26→2,291 H28→2,160	
	図注釈 2	経済センサスに基づいており、 令和元年以降の調査において	経済センサス調査に基づいており、 令和元(2019)年以降の調査において	
1 3	2)農業 1～3	家戸数は、専業農家戸数、兼業農家戸数とも減少傾向にあります。なお、農業形態の構成をみると、第2種兼業農家は平成12(2000)年度に最も割合が高かったものの次第に減少し、現在は自給的農家が1/2程度を占めています。	本市の農家戸数は、専業農家戸数、兼業農家戸数とも減少傾向にあります。なお、農業形態の構成をみると、自給的農家戸数が徐々に増加しており、令和2(2020)年は自給的農家が農家戸数の1/2程度を占めています。	最新年度まで分類が残る自給的農家を主に文章を整理した。
	上図注釈	注) 令和2(2020)年度から	注) 令和2(2020)年から	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	3)工業 1	工業に関する製造品出荷額等、事業所数は、過去 10 年間で	本市の工業に関する製造品出荷額等及び事業所数の推移を見ると、過去 10 年間で	
	下図題	図 製造品出荷額等の推移	図 製造品出荷額等及び事業所数の推移	
	下図	図中の製造品出荷額等 (万円)	図中の製造品出荷額等 (億円)	
	下図注釈 3~5	図中の R2 の製造品出荷額等がない	注) に「ない」理由を記載する	以下を注釈に追記。「現時点で公表されている最新の令和 3(2021)年調査結果では、事業所数は令和 3(2021)年 6 月時点、製造品出荷額等は令和 2(2020)年の実績が掲載されている。」
1 4	4)商業 1~2	商業に関する事業所数、年間商品販売額等は、平成 26(2014)年度から平成 28(2016)年度にかけて、事業所数、年間商品販売額は卸売業、小売業ともに増加し、売り場面積も 37%増加しています。	本市の商業に関して、平成 26(2014)年から平成 28(2016)年にかけて、事業所数、年間商品販売額は卸売業、小売業ともに増加しており、売り場面積は 37%増加しています。	
	上表	表中の左上の「年度」	表中の左上の「年」	
	5)公園 ・緑地 1	比較的規模の大きい	令和 3(2021)年において比較的規模の大きい	
	5	令和 5 年度より、	令和 5(2023)年度より、	
	6	図っています。	図っていきます。	
	表	表中の平成 24 年都市公園・緑地の個所数「 5 」	表中の平成 24 年都市公園・緑地の個所数「 8 」	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	表	表中の左下「その他公園」	表中の左下「その他の公園」	
	表	表中の数字が中央にある	表中の数字を右揃えにする	
	表	表中年表記	西暦を追記	
15	3. 生活環境 3	「環境基本法※」	「環境基本法※」	
	(1)大気汚染 4	を測定しています。	を測定しています（詳細は P.16～17 参照）。	
	枠囲み ○5つ目	平成 26（2014）年度以降は	平成 26（2014）年度以降の濃度は	
	枠囲み ○5～7つ目	環境基準を満足して	環境基準を達成して	以後表記統一
	枠囲み ○6つ目	平成 25（2013）年度以降	平成 26（2014）年度以降	
	枠囲み ○7つ目	ダイオキシン類の年平均値は、	ダイオキシン類濃度の年平均値は、	
16	2つ目図	左上の「[二酸化窒素]」	下半分の文字が消えている	
17	上図注釈	注) の表記が左詰めになっている。	注) の表記を右詰めにする。	
	上図資料	資料) 愛知県大気汚染調査結果	資料) 愛知県 大気汚染調査結果	
	1) 河川の水 質汚濁状況 3	本市でも 15 地点で測定しています。	本市でも 15 地点で測定しています（詳細は P.18～19 参照）。	
	6	愛知県と市が調査した各 2 地点の	愛知県と本市が調査した地点の	
18	枠囲み	環境基準を満足して	環境基準を達成して	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	○1つ目			
	○2つ目	河川の有機汚濁の	主要な河川について、河川の有機汚濁の	図題と合わせた。
	○2つ目	市測定 of 2 地点は	本市測定 of 2 地点は	
	○3つ目	市が測定した河川	本市が測定した河川	
	図	県測定が分かりにくい	注釈等追加	
19	表注釈	環境基準の類型は指定されていないため、	日光川以外の河川は環境基準の類型が指定されていないため、	
20	1	生活排水処理の状況は下図の通りで、	生活排水処理の状況は、	
	2	減少していますが公共下水道人口が	減少していますが、公共下水道人口が	
	4～5	浄化槽人口のうち、し尿のみを処理する単独処理浄化槽※は汚濁負荷が高く水質汚濁の要因となることから、	浄化槽のうち、し尿のみを処理する単独処理浄化槽※は汚濁負荷が高く水質汚濁の要因となることから、新たな設置は認められていません。現在は、	
	6	接続や合併処理浄化槽	接続や、合併処理浄化槽	
	図注釈	注) 中、下表の集落排水施設等を含む。	注) 中、下表の集落排水施設等人口を含む。	
	表題	表の題名 生活排水処理の内訳 (R3 年度)	表の題名 生活排水処理の内訳 (令和 3 (2021) 年度)	
		【ご意見】 数値目標で浄化槽人口に農村集落排水施設等も含むのであれば、内訳表も浄化槽人口に農村集落排水処理等を入れた方が分かりやすい	—	表の見出しは、所掌している下水道課の表記に従っています (「愛西市の統計」も同様)。市の指標管理上混乱してしまうので、注釈で整理します。
21	1	自動車交通騒音の状況は下表のとおりです。	騒音は、	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	4	また本市では、	本市では、	
	上表	表中の右側 環境基準達成率の%のダブリ	表中の右側 環境基準達成率の%をトル(タイトルは残す)	
	上表注釈	資料) 愛知県自動車騒音常時監視結果	資料) 愛知県 自動車騒音常時監視結果	
	下表	表中の調査実施期間 713/～	表中の調査実施期間 7/13～	
	下表資料	資料) 航空機騒音に係る	資料) 愛知県 航空機騒音に係る	
22	(6)地盤沈下 3	過去5年間の累積沈下量	「令和3年における濃尾平野の地盤沈下の状況」(東海三県地盤沈下調査会)によると、平成29(2017)年から令和3(2021)年までの5年間の累積沈下量	いつからの5年間なのか記載する
	(7)悪臭 1	臭いの感じ方は	においの感じ方は	
	2	本市における悪臭に関する	令和3(2021)年度の本市における悪臭に関する	
	図	図中のH27、R1の上部の線が切れている	図中のH27、R1の上部の線をつなぐ。	
23	4.資源循環型 社会 1	資源、エネルギー、自然エネルギー、節水、エコモビリティ及び	資源、節水及び	
	4	本市の電力・都市ガス消費量	本市の電力・都市ガス使用量	使用量で統一
	表	資料) 一般廃棄物処理計画	資料) 環境課	
24	2	り、概ね横ばいで推移	りますが、総排出量は概ね横ばいで推移	
	8	市民1人1日当たりで見ると、	1人1日当りの量を見ると、	
	8	変動はありますが増加傾向にあります。	全部カット	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
25	1)水道2	1人1日当たりの	1人1日当たりの	数字は半角で統一
	上図	—	図 水道使用量の推移 差し替え	リットルの記号は「L」で統一する
26	(1)地球温暖化とは 9～11	世界平均気温は工業化前と比べて、平成23(2011)年～令和2(2020)年で1.09℃上昇したとしています。	平成23(2011)年～令和2(2020)年の世界平均気温は、工業化前と比べて1.09℃上昇したとしています。また、	
	(2)省エネ設備 1	平成30(2018)年において	平成30(2018)年度 において	住宅土地統計調査は年で集計しているためグラフを「年」に修正。
	5	平成25(2013)年から	平成25(2013)年度 から	
27	1	「固定価格買取制度」は	「固定価格買取制度 (FIT)」は	本文でFIT(固定価格買取制度)の説明をしているので、用語集から削除する。
	図	固定価格買取制度導入容量の推移		固定価格買取制度では12月末時点で集計しているためグラフを「年」に修正。
	1)鉄道利用 1	乗客の比較的多い	乗降客数の比較的多い	
	2	令和元(2019)年から令和2(2020)年にかけて	令和元(2019)年度から令和2(2020)年度にかけて	
28	2	1台当たりの人口は	車1台当たり人口は	
	図	図中の例、車1台当たり人口比	図中の例、車1台当たり人口	
29	(1)国の取組 3	創造とともに、世界の範となる日本の確立を目指して	創造や、世界の範となる日本の確立を通じて、持続可能な循環共生型の社会(環境・生命文明社会)の実現を目指して	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	10	さらに令和 2(2020)年 10 月には 2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラル*を目指すことを宣言し、	また令和 2(2020)年 10 月に 2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラル*を目指すことを宣言したことを受け、	
	18	次期計画の策定に向けて、令和 12(2030)年に向けて必要な施策	次期戦略の策定に向けて、令和 12(2030)年に向けた必要な施策	
	23	SDGs に対しては、	SDGs に関しては、	
	23	「SDGs 実施方針」	「SDGs 実施指針」	
	24	(令和元(2019)年改訂)	(令和元(2019)年改定)	
	(2)県の取組 1	平成 9 (1998) 年	平成 9 (1997) 年	
	2	(令和 3 年策定)	(令和 3 (2021) 年策定)	
30	2~3	さらに、令和 2 (2022) 年 2 月に策定した	また、平成 30 (2018) 年 2 月に策定した	
	4~5	改訂し、2030 年度の	改定し、令和 12 (2030) 年度の	
	5	削減目標を 2013 年度比で、	削減目標を平成 25 (2013) 年度比で、	
	6	2050 年までにカーボンニュートラルを目指す	令和 32 (2050) 年までにカーボンニュートラルの実現を目指す	
	9	2050 年の長期目標を	令和 32 (2050) 年の長期目標を	
	10~11	「生物多様性の保全と	「人と自然の共生に向けて、生物多様性を主流化し、あらゆる立場の人々が連携して最大限の行動をとることにより、生物多様性の保全と	
	13	ネットワーク形成	ネットワークの形成	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
31	表	表中、平成17、平成20、平成23の下の線	表中、平成17、平成20、平成23の下の線を消す 平成20年の愛知県の縦線を追加する。	
	表	表中、「第三次生物多様性国家戦略」(閣議決定)	表中、「第三次生物多様性国家戦略」閣議決定	
32	表	表中、「第四次環境基本計画」(閣議決定)	表中、「第四次環境基本計画」閣議決定	
	表	表中、平成27 (フランス・パリ)「パリ協定」採択	表中、平成27 開催 (フランス・パリ) 改行する 12月 「パリ協定」採択	
	表	表中、平成28 「地球温暖化対策計画」(閣議決定)	表中、5月「地球温暖化対策計画」閣議決定 改行する 12月「SDGs実施指針」決定	
	表	表中、平成30 「第五次環境基本計画」(閣議決定)	表中、平成30 「第五次環境基本計画」閣議決定	
	表	表中、令和元 12月を追加する	表中、10月「食品ロスの削減の推進に関する法律」施行 12月「SDGs指針」改定	
	表	表中、令和2 10月を追加する。	表中、7月 レジ袋有料化 10月 カーボンニュートラル宣言	
	表	表中、令和3 10月「地球温暖化対策計画」(見直し) 10月に追加する。	表中、10月「地球温暖化対策計画」見直し 10月「気候変動適応計画」閣議決定	
	表	表中、令和4 12月「あいち地球温暖化防止戦略2030」改訂	表中、令和4 12月「あいち地球温暖化防止戦略2030」改定	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
33	1	市民意識調査の概要	調査の概要	ここでは市民だけの掲載なので、調査の概要から「市民」も削除した。
	枠囲み	概要に、実施時期を追加する。	・配付及び回収票数：1,800 票配布 640 票回収 (回収率 35.6%) ・実施時期：令和4年6月～7月	
	1	事業所、中学生の意識調査の結果はどうか。	資料編に事業者・中学生の結果を一部掲載する。	
	2	「どちらかというとなった」の表記がグラフの表記と違う。「どちらかといえば」になっている	グラフの表記に合う。	【あなたがお住まいになっている地区の環境】は実際の調査票では「どちらかといえば」であるが、紛らわしいので上グラフに合わせた。
35	7	平均は3.3で、	平均は3.3点で、	
	7	概ね前回と同じか、わずかに増加していました。	多くの項目で概ね前回と同じか、高くなりました。	
36	2	資源回収などの回答が多いという結果	資源回収活動などの回答が多い結果	
	【環境に関する用語について】 2～3	「言葉も内容もよく理解している」との回答が最も多いのは地球温暖化で、生物多様性は最も少ない結果となりました。	「言葉も内容もよく理解している」との回答が最も多いのは地球温暖化でした。生物多様性は「言葉も内容もよく理解している」と「言葉は知っており、内容も概ね理解している」の合計が半数に達しませんでした。	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
37	8. 環境の現状と第1次計画の評価 1	次の表に示すとおり 次の表とは	表のページを入れる。(P41・P42)	
		目標達成 見込み は次の表に示すとおり	目標達成 状況 の評価結果は P.41～42 の表に示すとおり	
	2	指標の動向に加え、環境の現状と意識調査の結果をもとに、見直しの方向性も	ここでは 指標の動向に加え、環境の現状と意識調査の結果をもとに、 計画 の見直しの方向性も	
	5	「家庭ごみの総回収量」、「 市民1人1日当たりのごみ排出量 」で、	「家庭ごみの総回収量」で、	
	8～9	進捗管理が 徹底されませんでした。	進捗管理が 徹底できませんでした。	
	(1)環境目標 I 1	重点施策である 自然観察会 は、	重点施策である「 自然観察会を開催しよう 」 に関しては、 自然観察会が、	
	1) 自然環境の保全・創出 2	農業体験には 満足している ものの、重要度は低いことから、	農業体験の 重要度は低い ものの、満足度は高いことから	
	4	関連計画に 従い、	関連計画に 基づき、	
	2) 自然とのふれあいの確保 3	景観としては 満足している ものの	景観としては 満足度が高い ものの	
	4	(川、水路)の満足度は 低く、	(川、水路)の満足度は 比較的 低く、	
	5	重要度が低いことから、身近に自然とのふれあいのきっかけをつくる	重要度が低いことから、 関心を高めるため、 身近に自然とのふれあいのきっかけをつくる	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
38	(2) 環境目標 II 1	重点施策である環境美化活動は、	重点施策である「環境美化活動を推進しよう」に 関しては、環境美化活動が	
	1) やすらぎ のあるまち並 みの形成 2	その他は実態把握が困難です。	その他の指標は実態把握が困難です。	
	2) 快適な住 環境の創造 6	「公共施設などのバリアフリー化」に関して は、	「公共施設などのバリアフリー化の推進」に関 しては、	
	(3) 環境目標 III 1	重点施策である「河川の水質の保全」に	重点施策である「河川の水質を保全しよう」に	
39	1) 資源・エ ネルギーの適 正利用・・・ 2	設置機数は目標を	設置基数は目標を	
	8	優先度を見直し、節水は	優先度を見直します。また、節水は	
	3) 廃棄物の 発生抑制と適 正処理 4～6	考えられます。焼却処理する	考えられます。近年は、紙媒体の減少や民間の資 源回収拠点増加により資源ごみの収集量が減少 しており、資源ごみを除いた処理しなければなら ないごみの量の動向に注意する必要があります。また、焼却処理する	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
40	3	重要度の高い不法投棄とともに、	重要度の高い不法投棄対策とともに、	
	5	「愛西市災害廃棄物処理計画」で対応する旨を記載	「愛西市災害廃棄物処理計画」に記載	
	(5) 環境目標 V 1~2	に関して、環境に関わる取組は、	に関して、意識調査の結果によると環境に関わる取組の実行度は、	
	2) 環境保全 活動の実践 3	市民・事業者ともに	カットする。	
41	表	表中、1段目の現在がR1の理由	R3 3,126ha	
	表	表中、2段目の現在がR1の理由	廃止（民間経営）	
	表	表中、全体の丸数字はいるか。	指標以降の丸数字は消す。	
	表	表中、大気汚染4物質のうち光化学オキシダントのみ環境基準超過	表中、大気汚染6物質のうち光化学オキシダントのみ環境基準超過	
	表	表中、現在が「-」なのは説明が欲しい。	（調査未実施）とする。	
42	表	表中、全体の丸数字はいるか。	指標以降の丸数字は消す。	
	表	表中、5段目の評価はなぜ「×」なのか。	P.24でごみの減少は資源ごみの減少の影響があることについて言及しており、「ごみ」そのものが減ったことにならないので、指標を見直す必要があると評価したもの。 P.39で「近年は、紙媒体の減少や民間の資源回収拠点増加により資源ごみの収集量が減少しており、資源ごみを除いた処理しなければならな	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
			いごみの量の動向に注意する必要があります。 また、」を追加する。	
4 3	8	第2次愛西市総合計画と統一性を持たせるため、	第2次愛西市総合計画と整合を図るため、	
	9	基本目標である「良好な環境を未来につなげるまちづくり」とします。	基本目標である基本目標Ⅰの「良好な環境を未来につなげるまちづくり」を望ましい環境像とします。	行下の図から「注」と注釈を削除する。
4 4	(1) 地球温暖化対策に関する環境目標	環境目標の説明の見出しなので末尾に「Ⅰ」は不要、以下同様 (1) 地球温暖化対策に関する環境目標Ⅰ	(1) 地球温暖化対策に関する環境目標	
	1	気候変動への対策は、世界的に対策が急がれています。	気候変動への対策は、世界的に急がれています。	
	10	こうしたことから、脱炭素社会の構築を	こうしたことから、私たちは脱炭素社会の構築を	
	1	エネルギーの適正利用が	「エネルギーの適正利用」が	以下、中位目標は「 」とする。
	2	エコモビリティが9、11、	エコモビリティライフの推進が9、11、	
	2	再生可能エネルギー利用促進	再生可能エネルギーの利用促進	
4 6	(4) 循環型社会に関する環境目標 6	環境に優しい資源循環型のまち	環境にやさしい資源循環型のまち	
4 7	(5) 環境問題への取組に関	私たちは各主体の協働に	私たちは各主体との協働に	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	する環境目標 7			
	9	環境教育・環境学習が	環境教育・環境学習の 推進 が	
	10	環境保全活動が	環境保全活動の 実践 が	
48	(3) 市の役割 2	さまざまな環境問題を	様々な環境問題を	「様々」で表記を統一。
	6	市の施策を「2. 環境目標の	そこで、望ましい環境像を実現するために、実施すべき市の施策を「2. 環境目標の	市民、事業者と表現を合わせた。
50	2	中位目標と区分を	中位目標と 取組 区分を	
	図中 環境目標 I	地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	【地球温暖化対策実行計画(区域施策編)】	
	図中 環境目標 II	生物多様性地域戦略	【生物多様性地域戦略】	
52	表	表中、部門の欄で、 民生業務と民生家庭の表記 があるが、前頁の円グラフと違う。	円グラフに合わせて、 民生の言葉をカット する。	
	表	表中、「エネルギー 消費 」	「エネルギー 使用 」	「エネルギー使用」で表記を統一。
	表	表中、運輸の(化石燃料)	(電気 、化石燃料)	
	1	平成 23 (2011) 年以降減少を	平成 23 (2011) 年 度 以降減少を	
53	2	産業部門は おおむね 横ばい	産業部門は 概ね 横ばい	「概ね」で表記を統一。
53	4	注) は何の説明か。	用語説明なら、資料編に入れる。	削除し、資料編での説明を電力の排出係数も含めた表現に修正する。

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
5 4	枠囲み 2 他	二酸化炭素	温室効果ガス	愛西市の計画では、温室効果ガス排出量＝二酸化炭素排出量ですが、ここでは国の目標値の説明と合わせる都合、目標については P.55 と合わせて「温室効果ガス」で統一する。
	枠囲み 注釈	目標年度である令和 14（2032）年度に	計画年度である令和 14（2032）年度に	
5 5	7	高効率機器等の導入・再生可能エネルギーも利用したエネルギーの	高効率機器等の導入によるエネルギーの	再エネは 2) で触れるため。
	9～10	農作物への高温障害	農作物の高温障害	
	上表見出し	数値目標の■愛西市から排出される温室効果ガス排出量	数値目標の■愛西市内から排出される温室効果ガス	
5 6	1) 省エネ型 ライフスタイルの導入促進 1	省エネルギー型機器	省エネ型機器	「省エネ型機器」で表記を統一。
		LED 照明、給湯器) への	LED 照明、給湯器等) への	
5 7	6	電気自動車、	電気自動車 (EV)、	後段で「EV」が使われているため。
	10	さらに、自転車を利用しやすい環境の整備、（「自転車は環境にやさしく」「環境にもやさしい自転車」という言葉がありません。言葉を入れた方が良くと思います。）	さらに、環境にもやさしい自転車を利用しやすい環境の整備、	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
58	3) 徒歩や自転車を利用しやすい環境づくり 1	○通勤や買い物時など近距離移動に (公共交通とともに自転車が日常的移動手段として利用されるよう促すことが必要と考えます。)	○ 日常的な 通勤や買い物時など、近距離移動に	
	枠囲み 2~3	女性、 子供 、障害者などの	女性、 子ども 、障害者、 高齢者 などの	
	枠囲み 4~6	移動において公共交通機関など交通弱者への配慮が求められ、が分かりにくい。	交通弱者に対しても安全かつ安価で容易に移動できるように、公共交通機関等の整備が求められ、	
60	12	昆虫、植物などで多くの種類が	昆虫、植物など多くの種類が	
	16	「自然資本」としてとらえ る 、	「自然資本」としてとらえ、	
61	枠囲み下 2~3	「 「生物多様性国家戦略 2012-2020」です。 」 期限が終わっているので、最新のものにする。	平成 24(2012)年に策定した「生物多様性国家戦略 2012-2020」は計画期間が終了し、次期戦略を策定中です。	現段階で策定中
	8	しかし、今回の 意識	しかし、今回 実施した 意識	
62	18	乗せるための緊急の 行動 を	乗せるための緊急 な 行動を	
	枠内	言葉が外務省のページと違っている。	外務省の言葉に合やす。(例 少なくとも→それぞれ)	
63	(1)生物 2	市民の満足度 は 高い状況です。	市民の満足度 が 高い状況です。	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	2~3	その一方で、日光川、善太川、領内川、三宅川及び目比川など多くの河川に加え、・・・池のきれいさは満足度が低い状況です。	その一方で、河川の水質は環境基準を超えることがあり、身近な川、池のきれいさは満足度が低い状況です。日光川、善太川、領内川、三宅川及び目比川など多くの河川に加え水路は、概ね改修が進みコンクリート護岸などが整備されています。	
	1)自然環境 ○4つ目	多自然型護岸への改良検討	多自然型護岸への取組	
6 5	1)自然と ○5つ目	緑化の紹介など緑に関わる	緑化の紹介など、緑に関わる	
6 6	表	表中【目標値】令和 14(2032)年度 約 10.0	【目標値】令和 14(2032)年度 約 10	
	1)公園緑地 ○1つ目	緑化、生け垣など)	緑化、生垣など)	
6 7	(2)快適な 3	影響を及ぼす恐れがあります。	影響を及ぼすおそれがあります。	
	《数値目標》 の下	1行空いている。	詰める。	
6 8	(3)健全な の下	1行空いている。	詰める。	
	1 2	大気汚染の防止、水質汚濁の防止、土壌汚染の防止、騒音・振動の防止、悪臭の防止及び	大気汚染や水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭及び	「の防止」が連続するので省略。

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	表	数値目標中、大気汚染の行の現状値と目標値が分かりにくい。	現状値「大気汚染 6 物質のうち光化学オキシダントのみ環境基準超過 水質汚濁主要 4 地点 全て環境基準達成」 目標値「大気汚染 6 物質水質汚濁主要 4 地点 全て環境基準達成」	
	表下注釈	数値目標中、浄化槽人口の行の現状値が P 20 と違う。	P.20 同様に注釈を追加。「注）「浄化槽人口」には集落排水施設人口等を含む。」	
	1)公害 ○5 つ目	促進と生活排水対策の普及	促進と、生活排水対策の普及	
7 0	(1)廃棄物 7	ごみ排出量は近年増加傾向にあります。	ごみ排出量は近年概ね横ばいにあります。 (P 2 4 に合わず)	
7 2	(2)水循環 見出し下	1 行空いている。	詰める。	
7 3	1)環境教育 ○2 つ目	清掃活動など幼稚園・保育園	清掃活動など、幼稚園・保育園	
	○3 つ目	保全・創出など小中学校における	保全・創出など、小中学校における	
	○4 つ目	回数の拡大など食育を通じた	回数の拡大など、食育を通じた	
7 4	《数値目標》 の下	1 行空いている。	詰める。	
	表	表中、単位 件/年	表中、単位 件	指標は、年度内の実施状況なので他と同様「/年」は削除。
7 5	2)エコ ○5 つ目	より燃費のよい製品を	より燃費のよい自動車を	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	3)再生可能 ○2つ目	電力契約時には再生可能エネルギーを利用した電力プランを	再生可能エネルギーを利用した電力プランへの切り替えを	すでに契約している人のほうが多いので、切り替えとした。
	○3つ目	(文末)	補助金を利用できる場合もあります。	他の設備に合わせた。
7 6	1)生物多様性 ○3つ目	生物(外来生物)は	生物(外来生物)を	
7 7	2)水循環 ○1つ目	歯磨きなどで水道の	歯磨きなどでは水道の	
	○3つ目	散水や洗車などでの雨水を	散水や洗車などで、雨水を	
	1)環境教育 ○3つ目	インターネットや新聞及び雑誌など 各種メディアから、環境情報を	インターネットや新聞・雑誌など 各種メディアから環境情報を	
7 8	1)エネルギー ○2つ目	・省エネルギー型のオフィス機器・エアコンや高効率給湯器などの導入	○オフィス機器・エアコンや給湯器などの買い替えの際は省エネ型を選びましょう。	省エネ機器導入は「無駄」の削減とは言いにくいので格上げする。
	3)再生可能 ○2つ目	導入を検討しましょう。	導入を提案しましょう。	検討しても施主の同意が必要なので、提案とする。
7 9	2)水環境 ○2つ目	洗車などでの雨水を	洗車などで、雨水を	
8 0	1)環境教育○ 2つ目	インターネットや新聞及び雑誌などからの環境情報を	インターネットや新聞・雑誌など、各種メディアから環境情報を	
	2)環境保全○ 4つ目	地元農産物の積極的に仕入れ・販売	地元農産物を積極的に仕入れ、販売	
8 2	(2)進行管理 1~4	PDCA サイクル※の用語説明はあるか。	次の行に説明がある。	用語説明を削除する。

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
	4	計画の 実現 を目指す	計画の 目標達成 を目指す	
	図	図中、 Check 中の 把握 を 把握・分析 にする。	主体別の取組の実施状況の 把握・分析 新たな取組の実施状況の 把握・分析 最新地の 把握・分析	
	図	矢印の上部に線が入っている。	線を消す。	
83	表	表中、項目で 愛西市における温室効果ガス 排出量	項目で 愛西市内 から排出される 温室効果ガス	
	表	数値目標中、 大気汚染の行の現状値と目標値が分かりにくい。	現状値「 大気汚染 6 物質のうち光化学オキシダントのみ環境基準超過 水質汚濁主要 4 地点 全て環境基準達成 」 目標値「 大気汚染 6 物質水質汚濁主要 4 地点 全て環境基準達成 」	
	表注釈	表中、数値目標中、 合併処理浄化槽人口の行の現状値が P 2 0 と違う。	P.20 同様に注釈を追加。「注）「 浄化槽人口 」には 集落排水施設人口等を含む。 」	
	表	表中、「 広報あいさい 」での環境情報の掲載 件数の単位 件/年	単位 件	指標は、年度内の実施状況なので他と同様「/年」は削除。

参考資料の修正意見

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
資料-2	(1)大気汚染 1	環境基本法(平成5年法律第91号)	「環境基本法」 →本編の表記と合わせる。(以下同様)	法律名は「 」書きとする。 (平成5年法律第91号)は必要か?
資料-2	備考	PM2.5の備考が記載されていない。 1. …の「.」をなくす	備考の5に追加する。	
資料-3	表 基準値	mg/ℓ	mg/L →リットルの記号は「L」で統一する(以下同様)	
資料-3	表 備考	大気汚染に係る環境基準には、備考が記載されているが、水質汚濁に係る環境基準には備考を記載しなくてよいか?	備考を追加する。	
資料-4	表 基準値	大腸菌群数 AA 50MPN/100mℓ以下 A 1,000 MPN/100mℓ以下 B 5,000 MPN/100mℓ以下	大腸菌数 AA 20CFU/100mL 以下 A 300CFU/100mL 以下 B 1,000CFU/100mL 以下	生活環境の保全に関する環境基準のうち、大腸菌群数を新たな衛生微生物指標として大腸菌数へ見直し(令和4年4月1日施行)
資料-4	表 備考	大気汚染に係る環境基準には、備考が記載されているが、水質汚濁に係る環境基準には備考を記載しなくてよいか?	備考を追加する。	
資料-5	(3)ダイオキシン 1	ダイオキシン類対策特別措置法(平成11年法律第105号)	「ダイオキシン類対策特別措置法」 →本編の表記と合わせる。(以下同様)	
資料-5	備考	1 … 2… 3 土壤にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壤中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g 以上の場合には、必要な調査を実施することとする。	3、4を追加・修正	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
資料-6	(4) 土壌 1	環境基本法(平成5年法律第91号)	「環境基本法」 →本編の表記と合わせる。(以下同様)	
資料-6	表 基準値	mg/l	mg/L	リットルの記号は「L」で統一する
資料-6	表 環境上の条件	「カドミウム」 検液1Lにつき0.03mg以下であり、	「カドミウム」 検液1Lにつき0.003mg以下であり、	1桁違う
資料-6	表 環境上の条件	—	「クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)」 検液1Lにつき0.002mg以下であること。	クロロエチレンの環境上の条件が入っていない。
資料-6	表 環境上の条件	「1, 1-ジクロロエチレン」 検液1Lにつき0.04mg以下であること。	「1, 1-ジクロロエチレン」 検液1Lにつき0.1mg以下であること。	値が違う
資料-6	表 環境上の条件	「シス-1, 2-ジクロロエチレン」 検液1Lにつき0.04mg以下であること。	「1, 2-ジクロロエチレン」 検液1Lにつき0.04mg以下であること。	項目名が違う
資料-6	表 環境上の条件	—	「1, 4-ジオキサン」 検液1Lにつき0.05mg以下であること。	1, 4-ジオキサンの環境上の条件が入っていない
資料-6	表 備考	—	備考を追加する。	大気汚染に係る環境基準には、備考が記載されているが、土壌汚染に係る環境基準には備考を記載しなくてよいか?
資料-7	(5) 騒音 1	環境基本法(平成5年法律第91号)	「環境基本法」	法律名は「」書きとする。 (平成5年法律第91号)は必要か?
資料-7	騒音の環境 基準の表	表が異なる	正しい表に差し替え	
資料-11	(2) 中学生	頁上の枠の下が空いている	詰める	

ページ	行数	修正前/ご意見	修正後	備考
資料- 11	頁下の枠の下	【環境問題への取組について】	次ページの一番上にする	
資料- 11	頁下の枠の下	【今後参加してみたい活動について】	次ページの一番上にする	